

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、今週末に開催されるG20財務相・中央銀行総裁会議において財政出動策が議論されるとの期待感からグローバルにリスク許容度が高まる中、レアルも一時買いが優勢となる局面も見られたが、ブラジル1月失業率が7.6%と前月の6.9%から大きく上昇したことを嫌気し、引けにかけては反転。3.95台後半で取引を終えた。中国当局は昨日、世界経済の成長を後押しするため、財政を通じた刺激策が講じられるべきであると発言した他、市場の力を受け入れながら相対的に安定した人民元相場の維持を目指すなど、G20において財政刺激策や通貨安定を表明することを示唆した。また、ロシア・サウジアラビア・カタール・ベネズエラが3月に会合を開催すると報じられたことで原油価格が堅調に推移したことも、レアルを含む中南米通貨のサポート材料となった。

経済見通しの悪化に加え、今週24日にムーディーズが同国格付けを引き下げるなど、レアルに対する売り材料が山積しているものの、ペトロブラスを巡る汚職事件捜査がルセフ大統領自身にも及ぶとの観測もあり、レアル相場は足許では落ち着きを取り戻している。マーケットでは弾効成立に対する期待感が高まっているが、大統領支持派の議席数を踏まえると、実現に向けた政治的ハードルは極めて高い。

マーケットデータ

Indicator		Unit	2月24日	2月25日	前日比	1月22日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,9577	3,9565	-0,0012	4,0938	-0,1373
	対円	JPY	28,33	28,56	+0,23	29,01	-0,45
	対ユーロ	BRL	4,3570	4,3630	+0,0060	4,4170	-0,0540
円	対ドル	JPY	112,18	113,00	+0,8200	118,78	-5,7800
	対ユーロ	JPY	123,54	124,50	+0,96	128,26	-3,76
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	42.085	41.888	-197	38.031	+3.857
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	451,6	451,3	-0,3	483,5	-32,2
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,90	16,08	+0,18	16,76	-0,68
DI Future Apr17 (金利先物)		%	14,27	14,31	+0,04	15,12	-0,81
3 Months US Dollar Libor		%	0,635	0,635	+0,000	0,619	+0,016
CRB Index (国際商品指数)		Index	161,5	162,6	+1,1	163,8	-1,2

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

